

大原運動公園



テニスコート

テニスコートは県内でも有数の規模を誇っています。夏期には、合宿などで利用する人で、コートはいっぱいになります。

平成21年のトキめき新潟国体、平成24年のかがやき総体(インターハイ)の硬式テニスの会場になりました。

多目的グラウンド

サッカーを主体としながら、さまざまなスポーツで利用できるグラウンドです。

外周は、ランニングコースとしても利用できます。



多目的グラウンドの改修状況

施設概要

サッカー

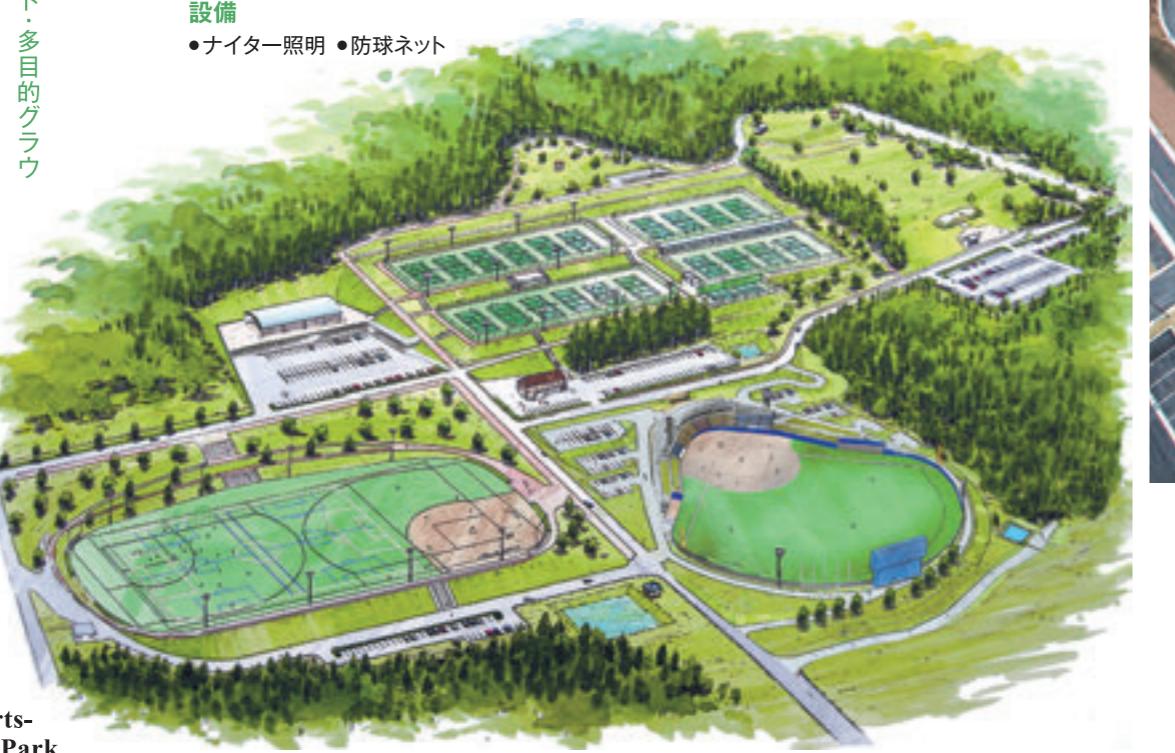
- 一般コート／105m×80m 1面
- 少年(8人制)コート／68m×50m 2面 (11人制80m×50m 2面)
※グラウンド面／人工芝

野球

- 少年野球両翼70m、センター85m 2面 (片面のみ一般野球の内野形状を確保)
※グラウンド面／内野:クレー・人工芝、外野:人工芝

設備

- ナイター照明 • 防球ネット



施設概要

- コート20面(砂入り人工芝)
- ナイター照明(12面分)
- 屋根付き休憩席(スタンド兼用)



野球場 テニスコート・多目的グラウンドだけではなく、2期工事の基本計画では、屋根付きグラウンドや親子で遊べる芝生広場などを整備する計画となっています。
多目的な総合運動施設として、さまざまなニーズに応えられる公園整備を進めています。



施設概要

- 両翼100m、センター122m
- グラウンド面／内野:クレー、外野:人工芝
- 観客席／内野:3,000席(イス席:1,000席、芝生席:2,000席)

設備

- スコアボード(バックスクリーン一体型)
- ナイター照明
- 防球ネット
- 管理、運営設備

「青少年の夢をはぐくみ、実現する聖地」とすべく、平成26年5月25日に、硬式野球ができる公認野球場がオープンしました。こけら落として、ルートインBCリーグ「新潟アルビレックスBC」対群馬ダイヤモンドペガサスの試合が行われました。約2,400人の観客が訪れ、その熱戦によって、大いにぎわいました。レベルの高い野球の試合をこの野球場で身近に見て、感じることで、プロなどで活躍する一流選手が多く誕生することが期待されています。

野球場

The hub of outdoor sports- Ohara General Athletic Park

Not only a baseball park, tennis court, multi-purpose playground, development of a playground with roof and an open space with grass for family/children and parent are planned in the second term of the Basic Plan. Development of the park as a multi-purpose general athletic park, in response to the various needs of the residents, will be continued.